

コロナ禍だからこそ大切な人との繋がり ～地域見守り活動者情報交換会を開催しました～

発表:東町福祉委員会・大山町福祉委員会による地域見守り活動

めざせ!たんぼぼの街



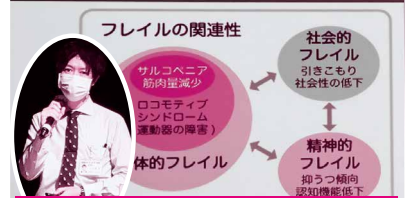
東町



大山町福祉委員会地域見守り活動

ご近所同士が日頃から支え合い
助け合えるつながりのある町づくり

フレイル・サルコペニア・ロコモの違いは?



講演:地域見守り活動とフレイル対策

トークセッション:地域見守り活動×フレイル



市内の各町内福祉委員会の地域見守り活動を継続的に展開する上で、活動者同士が役立つ情報を得る機会として、地域見守り活動者情報交換会を開催しました。

当日は、先進的に地域見守り活動を実施している東町福祉委員会と大山町福祉委員会の活動の発表と、社会医療法人財団新和会八千代病院の小久保充氏による「地域見守り活動と身体的・社会的フレイル対策」の講演のほか、発表者と講師によるトークセッションを行いました。

各町内福祉委員会が行う見守り対象者の把握などの活動方法とともに、見守り活動によるフレイル予防の効果を参加者で共有し、参加者からは「見守り活動がさまざまなフレイル予防になっていることが確認できた」などのご意見をいただきました。

※フレイル：筋力や心身の活力が低下した状態。健康と要介護の間の状態のこと。

'22 10/1 第163号

編集と発行/社会福祉法人 安城市社会福祉協議会
〒446-0046 安城市赤松町大北 78 番地 4 (社会福祉会館内)
電話 0566-77-2941・FAX 0566-73-0437
メール syakyo@city.anjo.aichi.jp
ウェブサイト https://www.anjo-syakyo.or.jp/



安城市社協
ウェブサイト



安城市社協介護予防
チャンネル(YouTube)

特集 令和4年度
赤い羽根共同募金運動が始まります



令和4年度 赤い羽根共同募金運動が始まります

共同募金とは？

赤い羽根共同募金は、戦後間もない昭和22(1947)年に、市民が主体の「国民たすけあい運動」として始まりました。以後、10月から全国一斉にスタートする共同募金運動は、「地域福祉の推進」を目的として、今年で76回目を迎える歴史の長い募金活動です。現在は少子高齢化が進む中、高齢者、障がいのある人、子どもたちへの福祉活動のほか、さまざまな福祉課題に取り組むボランティア活動などのために役立てられています。



Art by nio © Crypton Future Media,INC. www.piapro.net piapro

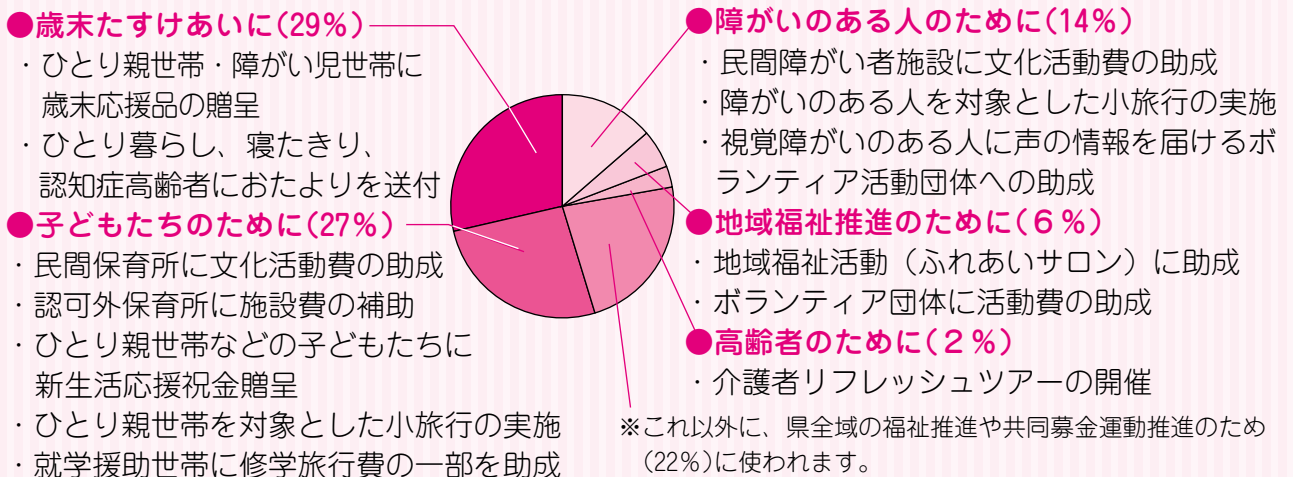
安城市の令和3年度実績額 21,296,364円

戸別募金	8,584,203円	(各家庭にお願いする募金)
事業所募金	3,612,590円	(地域の企業に呼びかける募金)
職域募金	183,096円	(官公庁などの職場内に呼びかける募金)
学校募金	363,730円	(小中高の児童・生徒に呼びかける募金)
街頭募金	172,801円	(駅前やスーパーなどで呼びかける募金)
その他募金	1,769,230円	(個人での振り込みや寄付金付き自動販売機の売上による募金)
歳末たすけあい募金	6,610,714円	(12月の1か月間に限定して運動する募金)



令和3年度に寄せられた募金の使いみち

みなさまからお寄せいただいた募金は、安城市の福祉のために使わせていただきます。



11月の相談窓口

名称(場所)	ボランティア相談(社会福祉会館)	弁護士による後見制度市民相談(社会福祉会館)
日時	毎週(火)～(土) 午前9時～正午、午後1時～5時	11月12日(土)午後1時30分～3時
対象	ボランティア活動してみたい人・依頼したい人、団体	市内在住で後見制度の利用を検討している人
予約	不要	期間⇒相談日の前々日まで(要予約・先着2名) 受付⇒午前8時30分～午後5時15分
問い合わせ	安城市ボランティアセンター ☎77-2945	生活相談係 ☎77-0284

助成を受けたみなさまからの「ありがとうメッセージ」



お楽しみ会

ひとり親世帯の子どもやその家族、友人を招き、個人では難しい外出の機会を提供しています。

伊賀の里モクモク手作りファームへ行きました。参加者からは「自然が気持ちよく、ソーセイジ作りも楽しかった」「自分たちだけではできなかった体験をすることができた」「1日穏やかな気持ちで楽しめた」などの声をいただきました。普段は難しい外出を通して参加者の親睦を深める機会にもなりました。



民間保育所文化活動費等助成

園児の健全育成を目的に、文化交流活動などを行う施設に活動費を助成しています。

● 麦のうさぎ保育園 ●

パラバルーンとスプリングマットを購入しました。色とりどりのバルーンは見栄えも良く、園児や保護者にも大好評でした。また、スプリングマットは、遊びながら体幹を鍛え、自然とバランス感覚を養うことに役立っています。

今後も未来を担う子どもたちの活動に使用させていただきます。



ボランティア活動活性化応援助成

こんな勉強会を開催してみたい、活動を知ってもらいたいなど、ボランティア活動を応援する助成金です。

● 手話サークルやまびこ ●

団体創立40周年を記念し、手話講師としても活躍される砂田アトム氏を招き講演会を開催しました。

砂田氏の講演を見ることにより、手話が魅力的な言語であることを再認識する機会となりました。また、会員の意識向上も図ることができました。

● イワカガミ ●

安全な山歩きの指導を行う団体イワカガミは、理学療法士を招き、車いす使用者と渓谷を歩くイベントを実施しました。参加者の車いす使用者からは、「日頃、自然に親しむことが難しい折、みなさんと一緒に楽しむことができました」、会員からは「障がいのある人とお話したり、行動を共にして、介護を学ぶ経験ができました」との声が聞かれ、有意義な時間になりました。



● インターネットからの募金 ●

市内各所に設置されている募金箱のほか、スマートフォンからも募金ができます。

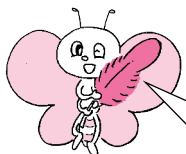
右の二次元コードを読み込み、住所・氏名を入力してください。

クレジット決済やコンビニ支払いなど、お好きな方法で募金することができます。



● 自動販売機の売上からの募金 ●

市内福祉センターに設置されている自動販売機で飲料を購入すると、1本あたり約10円が共同募金に募金されます。同様の寄付金付き自動販売機を設置していただけた企業・団体を募集しています。



いろんな募金の方法があるよ！
いつでも、だれでも、気軽に社会貢献ができるよ！

本年も「じぶんの町をよくするしくみ」、赤い羽根共同募金にご協力よろしくお願いします。

問い合わせ先：安城市共同募金委員会 ☎ 77-2941



11月の相談窓口

名称(場所)	心配ごと相談(総合福祉センター)	障害者更生相談(総合福祉センター)
日時	毎週(火)~(土) 午後1時30分~4時※11月3日・23日の祝日を除く	11月10日(木) 午後1時~4時
対象	市内在住の人	市内在住の身体障がいのある人・知的障がいのある人および介護者
予約	不要	期間⇒相談日の前々日まで(要予約・先着6名) 受付⇒午前8時30分~午後5時15分
問い合わせ	地域福祉係(総合福祉センター内) ☎77-7889	総合福祉センター ☎77-7888



☐期間・日時 場場所 内容 講師・指導 対象・資格 定員・募集人数 費用・受講料等
 持ち物 申込方法等 問い合わせ先 他その他 ※「対」どなたでも 定特になし 費用無料の場合は記載を省略

赤い羽根共同募金配分事業「お楽しみ会」



お楽しみ会「名古屋市科学館とフライト・オブ・ドリームズへ行こう！」を開催します。

対 市内在住で18歳以上(高校生は除く)の身体または精神に障がいのある人とその家族、友人
 ※バス乗降可能な人・介護タクシーに車いすで乗車可能な人(2組限定)

日 令和4年12月3日(土)

時 午前8時15分から午後5時30分まで(予定)

※社会福祉会館出発・帰着

場 名古屋市科学館(名古屋市) フライト・オブ・ドリームズ(セントレア隣)ほか(常滑市)

定 40名(先着順)

費用 本人・同居家族 1,000円
 別居家族・友人 1,500円

(当事者ひとりに対して別居家族、友人、ヘルパーのいずれかひとりまで)

申 10月8日(土)午前9時から11月17日(木)午後5時15分まで社会福祉会館窓口にて受付

※10月8日(土)午後1時以降は電話受付も可
 (日・月・祝日は除く)

問 事業係 ☎77-2945

赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール優秀作品展示

第39回安城市福祉まつりにて、優秀作品の展示を行います。ぜひご覧ください。

日 令和4年10月2日(日)

午前9時30分(開会式終了後)から午後3時まで

場 総合福祉センター1階ロビー

内 安城市共同募金委員会賞を受賞した作品展示

問 企画財務係 ☎77-2941

ボランティア講演会「コロナ禍けれど、コロナ禍だから、今こそボランティア!」



コロナ禍が続く、ボランティア活動を始めるのは難しいと思いませんか?今こそボランティアが必要です。ボランティア活動の魅力やコロナ禍での活動の可能性を改めて考える講演会を開催します。

日 11月5日(土)午前10時から11時30分まで

場 社会福祉会館 講座室、およびオンライン(ZOOM)

講 早瀬 昇氏(大阪ボランティア協会理事長)

定 会場50名、オンライン50名

申 10月4日(火)から社会福祉会館窓口、電話、FAX、Eメールにて受付。先着順。

問 事業係 ☎77-2945
 FAX 73-0437

メール syakyovola@city.anjo.aichi.jp

ボランティアCafe



ボランティア活動者と気軽に交流できる機会です。さまざまなボランティア活動の魅力を活動者から直接聞いてみませんか?ボランティア活動経験がない人もある人も大歓迎です。

日 11月12日(土)午後1時30分から3時30分まで

場 社会福祉会館 講座室

定 30名

申 10月4日(火)から社会福祉会館窓口、電話、FAX、Eメールにて受付。定員に達し次第締め切り。

問 事業係 ☎77-2945
 FAX 73-0437

メール syakyovola@city.anjo.aichi.jp

他 感染症予防のため、飲食の提供はありません。

ご寄付いただきました

みなさまの心温まる善意にお礼申し上げます。

■安城善意銀行

(7月分受付順/敬称略)
 (株)東海石油▷二本木公民館利用者▷ピアゴ福釜店▷アピタ安城南店

▷明祥プラザ利用者▷ピアゴラフーズコア三河安城店▷古井神社▷岡谷鋼機(株)安城支店▷ピアゴ東栄店▷(株)イノアックコーポレーション▷富光園▷(株)アイシン▷西三商業協同組合▷(株)デンソーエスアイ▷中村富士子

■ウクライナ人道危機救援会

▷フランス菓子ラヴァンクール

なつかし学級を再開します!



総合福祉センターの改修に伴いお休みをしていた、なつかし学級を10月4日(火)から再開します。

なつかし学級では、講座とやろまいサロンを開催します。講座は、遊書、貼り絵カレンダー、折り紙などを行います。

また、やろまいサロンは、日中自由に入出りでき、計算、漢字、クロスワードや塗り絵などのプリントや工作を行います。

日時、内容の詳細については、電話又は二次元コードを読み取ってご確認ください。

対 市内在住の概ね65歳以上の人

場 総合福祉センター なつかし学級

問 介護予防係 ☎77-7896

介護者のつどい

日 時	場 所
11月11日(金) 午後1時30分～3時	介護老人保健施設さとまち ボランティア会議室 ☎97-5000
11月11日(金) 午後1時30分～3時	作野福祉センター ダイルーム ☎72-7570
11月15日(火) 午前10時～11時30分	中部福祉センター 集会室 ☎76-0090
11月15日(火) 午後1時30分～2時30分	明祥福祉センター 集会室 ☎92-3641
11月17日(木) 午前10時～11時30分	桜井福祉センター 多目的室1 ☎99-7365
介護者おしゃべりサロン 11月5日(土) 午後1時30分～4時	社会福祉会館 会議室 ☎77-7888